

俳句
兼題 「鳳仙花・南瓜」 他当季雑詠
鳳仙花 はじける種に 子等奇声 妙子
※人間を始めとして、動物や植物など生きとし生ける物すべてにとって最大の務めは生き抜くこと。そして、もう一つが種族の維持拡大である。なかでも鳳仙花の生命力は凄い。風に乗り、小鳥や犬猫など小動物の背を借り子孫の種をばら撒く。甲高い声を上げ花壇を駆け回るお子達だって立派な協力者の一人という訳である。

南瓜切る妻の二の腕 たくましましや 雄節
※平素、エプロン姿の奥方といえは、常に控え目で夫唱婦隨。何事も主人の腕力を頼りとしている。だが、いざ厨という自己のテリトリーに立った時、突如別人と化する。そのひとつが南瓜料理に入った折の二の腕…。忽然と目を見張る「遅しき」に変身を遂げるのである。

鳳仙花 ハモニカの音なつかしく
はじけ飛ぶ 子らの歓声 鳳仙花
鳳仙花 弾けて繋ぐ 命かな
咲き乱れ はじけて笑ふ 鳳仙花
弁当に 南瓜の煮物 母の味
鳳仙花 次世代へ 継ぐ 種飛ばす
一文字 口を結んで 南瓜切る
初取りの 南瓜厨に 鎮座せり
そば通る だけでは じけて 鳳仙花
裏山を 跨ぐ 南瓜の つる太し
包丁を 啜え 離さぬ 南瓜かな
ずっしりと 南瓜小脇に 家路かな
南瓜煮の ほっかほっかの 厨かな
南瓜食べ 元気に 育つ 孫五歳
美味なほど 堅き 南瓜や われ苦戦
南瓜切る 額に汗の 古女房
横綱の 風格ありき 大南瓜

ひろこ 光夫 香こ 芙蓉 美乃 すみ子 むりき 慶子 久子 信子 譲子 幸子 春世 正子 喜一

短歌

風に 乗り 香り 漂う 金木犀 散りし 地面を 小花で 染める
稲やかな お地蔵様の 絵手紙を 友に いただき 幸せ 胸に
裏庭の すすきの 花穂 切り取り 供えし 待てり 十五夜 月
久々に 秋の 夜空に 打ち上がる 花火 見上げて 思い 巡らす
待たなし この 一番に かける 技 我にも 伝わる 全力 投球
初めての 一人旅に 来る 孫を 改札口 待つ 間の 長し
いくたびも 飽く ことも 無く 空見 上げ 光かがやく 満月 仰ぐ
毎日を 犬を 引きつれ 散歩する 何は ともあれ 我が身 を守る
広々と 田圃に 風の 渡りきて 稲穂の 揺れるを 眺めて おりぬ
ブルーの 空 夏も 終るかや 寂し 百日草の 乱れ 咲く 庭
蜘蛛の 巣には まつても がく 熊蟬の 夕暮どきの 風の ぬるみ 庭
五月女 三枝子 桜井レイ 齊藤敬子 川上京子 川村米子 古谷野信子 鈴木喜与子 飯田俊子 稲田美重子 松岡美智子 本島いと子

暑い夏も 過ぎ 大分 秋らしく なって 来ました。 晴れた日には 青い空に 白い雲が 浮かび 思わず 深呼吸を したく なります。 九月には 利根川 花火大会 があり 久しぶりの 大イベントで 多くの方が 大満足の夜を すごした 様です。 コロナの 感染も 少なくなり いろいろ な行事も 復活して きました が 節度を守って すごして 行きたい と思います。



「広報さかい」へ有料広告を掲載しませんか？

広告掲載料 ◎1段全枠 15,000円 ◎1段半枠 8,000円
※詳しくは下記までお問い合わせください。



問合せ先 役場秘書広聴課 電話 0280 (81) 1329 E-mail kouhou@town.ibaraki-sakai.lg.jp

寄付

8/26 中和建設(株)が町に寄付

中和建設(株) (中村和夫代表取締役) が利根川大花火大会に役立てていただきたくと100万円を寄付されました。



寄付に訪れた中村亮太さん (写真右)

8/30 (株)篠原工務店が町に寄付

(株)篠原工務店 (篠原純一代表取締役) が利根川大花火大会に役立てていただきたくと100万円を寄付されました。



寄付に訪れた篠原代表取締役 (写真左)

9/13 中和建設(株)と(株)常陽銀行が町に寄付

中和建設(株) (中村和夫代表取締役) と(株)常陽銀行 (秋野哲也頭取) が寄贈サービス付私募債「社会貢献応援債」の発行手数料の一部を活用し、地域発展と振興のために役立てていただきたくと100万円を寄付されました。



寄付に訪れた中村亮太さん (写真左)

10/3 (株)オクストがマスク 2,000 枚を寄贈

(株)オクスト (小川浩由代表取締役) が介護施設・老人ホーム等の社会福祉施設や生活保護者におけるコロナ対策に役立てていただきたくと不織布マスク2,000枚を寄贈されました。

10/4 (株)本谷工務店がミニバスケットボール用のゴール寄贈

(株)本谷工務店 (本谷隆司代表取締役) が子どもの運動習慣向上のために活用していただきたくとミニバスケットボール用のゴール2台を寄贈され、コビープリスクールさかいとひまわり保育園に設置されました。



寄贈に訪れた本谷隆司代表取締役 (写真左)

8/22・9/28 読売センター境古紙提供読者一同が寄付

読売センター境古紙提供読者一同がコロナ対策に役立ててほしいと、古紙回収で得た56,700円(2カ月分)を寄付されました。

7/25 (株)サクセスが町に企業版ふるさと納税を寄付

(株)サクセス (武笠弘二代表取締役) は人材派遣や運送業を手掛ける常総市の企業で、昨年に続き境町に企業版ふるさと納税の寄付をいただきました。橋本町長は、「(株)サクセス・町・県西地域発展のために有効に使わせていただきたい。」と述べました。



寄付に訪れた武笠弘二代表取締役 (写真左)

8/10 (株)一六商事ホールディングスが町に寄付

(株)一六商事ホールディングス (黒木清巳代表取締役) が利根川大花火大会に役立てていただきたくと100万円を寄付されました。



寄付に訪れた黒木賢一郎さん (写真左)

8/14 さかいふるさと祭り協力が町に寄付

さかいふるさと祭り協会 (新井孝会長) が利根川大花火大会に役立てていただきたくと311万円を寄付されました。



ふるさと祭り協会の皆さんと橋本町長 (写真中央左)

8/24 倉持美鈴さんが車いすを寄贈

倉持美鈴さんが、福祉のために役立てていただきたくと車いす1台を寄贈されました。車いすは新型コロナワクチン接種会場で利用されています。

8/26 (株)新井建設工業が町に寄付

(株)新井建設工業 (新井孝代表取締役) が利根川大花火大会に役立てていただきたくと100万円を寄付されました。



寄付に訪れた新井代表取締役 (写真右)